

販売用不動産取得のお知らせ

「VORT AOYAMA II」を新規物件として取得

株式会社ボルテックス

「区分所有オフィス®」を主軸に資産形成コンサルティングを行う株式会社ボルテックス（東京都千代田区 代表取締役社長 兼 CEO 宮沢 文彦、以下当社）は、新規物件として「VORT AOYAMA II」を7月29日（月）に取得いたしましたのでお知らせいたします。当社は希少性のある都心5区（渋谷区・港区・新宿区・中央区・千代田区）にあるオフィス物件を積極的に取得しており、その一環での取得となります。本物件は京都出身の著名な建築家である若林広幸氏のデザイン。外装を覆うモザイクタイルのテクスチャーや曲線と直線を組み合わせた窓のデザインが印象的で、青山通りで独特の存在感と重厚感を放っているビルです。本物件は収益物件として区分登記し販売する予定です。

「VORT AOYAMA II」物件概要

名称	VORT AOYAMA II	
住所	東京都渋谷区渋谷2丁目1番12号	
交通	半蔵門線・副都心線・田園都市線・東横線「渋谷」駅 徒歩7分、JR各線・銀座線「渋谷」駅 徒歩9分、井の頭線「渋谷」駅 徒歩12分、銀座線・千代田線・半蔵門線「表参道」駅 徒歩6分	
土地	地積	416.38㎡（125.95坪）
	用途地域	商業地域
建物	種類	事務所・店舗・車庫
	構造	鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付き10階建
	延床面積	3,217.46㎡（973.28坪）
	築年月	2006年11月（平成18年）新耐震基準適合
	エレベーター	2基
	駐車場	12台
取得日	2019年7月29日	



VORT AOYAMA II 外観 ※2019.7撮影

※当該概要は概算数値・概要となっており、その内容の完全性・正確性・有用性などについて保証するものではありません。変更となる場合があります。

◆ハイクオリティ・ブランド「VORT®」

VORT シリーズとは、その収益性・流動性の“象徴”ともいえる「区分所有オフィス」のハイクオリティ・ブランドです。同ブランドは、物件価値を高めるためにバリューアップ工事を実施するとともに、「区分所有オフィス」のパイオニアである当社ならではのコストの削減や管理ノウハウなど、経験に裏打ちされた充実のサービスにより高い評価をいただいております。

◆ボルテックスについて

1999年、宮沢文彦（代表取締役社長 兼 CEO）により企業財務の新しいソリューションを提供する会社として設立。日本に「1社でも多くの100年企業の創出」をスローガンに掲げ、希少性と付加価値のある都心5区を中心とした「区分所有オフィス」の商品開発・戦略立案・コンサルティングから管理運用までをワンストップで行っている。2019年4月に創立20周年を迎えた。従業員数418名（2019年3月現在）、東京本社、札幌、仙台、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、福岡、鹿児島に支店を置く。2019年3月現在、連結売上高583億84百万円、経常利益77億10百万円、保有物件（賃貸用不動産）金額520億83百万円。

公式サイト：<https://www.vortex-net.com/>

※「区分所有オフィス」・「VORT」は株式会社ボルテックスの登録商標です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ボルテックス

マーケティング統括部 広報課 担当：末次、岡谷

TEL：03-6893-5661（直通）/ FAX：03-6893-5682

E-mail：PublicRelations_sec@vortex-net.com